

熊野町民の代表者が決定!!

～新しい議会構成～

平成19年5月7日(月)、一般選挙後の初めての議会として、第2回熊野町議会臨時会が開会され、議長、副議長の選挙や、常任委員会委員、議会運営委員などの選任を行いました。



議長
尺田 公造



副議長
南田 秀夫

議長就任のごあいさつ

このたび、議会の推挙により、議長の要職に就くことになりました。誠に身に余る光栄であり、衷心から感謝致します。

この責任の重さを一層痛感するとともに、熊野町の発展と町民福祉の推進に、誠心誠意努力を致す覚悟です。

今後とも、町民各位の絶大なるご支援・ご協力のほど、よろしくお願致します。



委員長
伊藤真由美

総務厚生委員会



副委員長
富士 一彦



委員
久保隅 逸郎



委員
大瀬戸 宏樹



委員
藤本 哲智



委員
白築 美敏

文教委員会



委員長
藤河 祥司



副委員長
山野 千佳子



委員
尺田 公造



委員
佛圓 大源



委員
馬上 勝登

産業建設委員会



委員長
福垣内 宏明



副委員長
渡 紘八



委員
南田 秀夫



委員
中原 裕侑



委員
山吹 富邦

議会運営委員会

- 委員長 山吹 富邦
- 副委員長 久保隅 逸郎
- 委員 福垣内 宏明
- 委員 藤河 祥司
- 委員 伊藤 真由美
- 委員 白築 美敏

監査委員

山野 千佳子

広島県後期高齢者医療 広域連合議会議員

馬上 勝登

広域連合とは?

平成20年4月から、75歳以上の後期高齢者を対象とした「後期高齢者医療制度」に伴い設立された県内全市町が加入する特別地方公共団体。この組織の一つとして「広域連合議会」があり、県内の各市町から選ばれた議員で構成される。

当初予算を全会一致で可決!
注目事業はこれだ!

平成19年度一般会計総額

前年度比11.1%の増!!

約65億5千万円

建設部門主要事業

- (仮称)川角中央線新設事業(地方特定)
(事業費 500万円)
→ 県道矢野安浦線の整備に合わせ、団地から出来庭地区へ連結する幹線道路を整備
- (仮称)深原地区公園を整備
(事業費 1,421万3千円)
→ 総合基本計画に基づき、地区公園を整備



—進入道路と合わせ、順調に整備中です—

総務部門主要事業

- 住居表示を実施(事業費 3,604万5千円)
→ 実施計画に基づき、審議会等の意見を踏まえながら、実施作業に取り組む
- 筆産業の振興(事業費 202万5千円)
→ 平成18年度に引き続き、筆職人の後継者を育成し、就業の支援も実施



—穂首作りのようす—

教育部門主要事業

- 小学校大規模改造事業
(事業費 3億6,834万円)
→ 熊野第一小学校の耐震工事等を実施
- 東公民館の改修(事業費 1,262万7千円)
→ 老朽化のため、屋根の防水及び空調設備の改修工事を実施



—さらに利用しやすくなります—

民生部門主要事業

- 東部地域健康センターを整備
(事業費 2億6,263万1千円)
→ 保健・医療・福祉の一体的な活動拠点として、新宮深原地区に整備
- 防災無線通信をデジタル化
(事業費 2,460万4千円)
→ 災害時における情報伝達能力を向上



—東部地域健康センターのイメージ—

平成19年度 各会計当初予算額

区分	平成19年度	平成18年度	増減額 (A) - (B) = (C)	対前年度比 (C) ÷ (B)
	(A)	(B)		
一般会計	65億5,664万円	59億 172万円	6億5,492万円	11.1%
特別会計				
国民健康保険事業特別会計	28億2,673万円	24億8,771万円	3億3,902万円	13.6%
老人保健医療特別会計	21億5,545万円	21億1,831万円	3,714万円	1.8%
公共下水道事業特別会計	10億9,203万円	11億2,262万円	△3,059万円	△2.7%
介護保険特別会計	15億1,802万円	15億 142万円	1,660万円	1.1%
上水道事業会計	7億 154万円	6億1,173万円	8,981万円	14.7%

※ 但し、上水道事業会計の予算額は、収益的支出と資本的支出の合計額

3月8日から、平成19年度の予算を審議するため、議員全員で構成する「予算特別委員会」を開催した。町執行部からは、「健全で安定した財政運営の維持」「施策の選択と集中」「町民本位の視点に立った行政改革の推進」の3つを柱とした予算案(一般

会計・各特別会計・上水道事業会計)が提出された。特別委員会では、各事業ごとの説明に対して、また、予算案全般に関して、活発な質疑が相次いだ。慎重な審議の結果、本会議にて委員会報告を行い、全ての予算案を原案どおり可決した。

「予算特別委員会」における質疑
(一部抜粋)

- Q 今後の熊野中央保育所の運営方針は。
A 指定管理者制度の導入を検討しており、より良い運営方式を考えていく。
- Q ボランティアガイドの取り組み内容は。
A 筆まつりや全国書画展等の行事の際に、筆の里工房などへ案内する活動を行っている。
- Q 今後、下水道使用料の値上げはあるか。
A 当面は値上げをせず、工事に対するコストの縮減に努めていく。